

市内で活躍する NPO 法人紹介



特定非営利活動法人 ネットワーク・フェニックス

更なる活動の発展を目指して 代表理事 樋口勝博さん

今や長岡まつり大花火大会の象徴となった、復興祈願花火「フェニックス」。打上げの基礎を創ったNPO法人復興支援ネットワーク・フェニックスは設立から10年が経過し、「復興支援」から設立の目的である「地域の活性化」へと歩を進めるため、法人名を変更し新たなスタートを切りました。

今後は長岡花火のブランド戦略を中心に、未来を担う次世代へ地域住民としての誇りや、平和を祈る長岡花火の想いをしっかりと伝えながら、更なる地域の活性化を目指します。

地域の魅力、私たちが届けます!



長岡市民リポーター むすび隊とは?

長岡各地のできごとや地域の魅力を市民目線で探して、発信していくメンバーたちです。地域住民でなければなかなか耳に入らないような、市民活動や面白スポット、歴史・文化などの情報を長岡市内各地からお届け。情報発信を通じて、地域と人をつないでいきます!



地域の声をお寄せください

長岡市民リポーターむすび隊では、地域情報を提供いただけるメンバーを募集しています。自分の暮らす地域の情報を私たちと一緒に発信しませんか? あなただから知る活動や、伝えられる情報がきっとあるはず! ご興味ある方、まずはお問合せください。

知る、つながる、好きになる ながおか市民活動情報誌



Racotte vol.46

2016 特別号 FREE

発行●ながおか市民協働センター

「らこって」は長岡の市民活動を応援する毎月発行の情報誌です。今回は特別号として皆さんにお配りしています!



長岡を盛り上げる 市民のチカラ

1人じゃない! 私たちが ついています!

ながおか市民協働センターの取組み

みなさんの「まちを元気にしたい」、「誰かの役に立ちたい」、「面白いことをしたい」を応援するのが、アオーレ長岡西棟3階にある「ながおか市民協働センター」です。会議室、印刷機などの備品の貸し出しだけでなく、コーディネーターが人・団体の紹介、資金調達や広報・PR等の相談に対応しています。運営は長岡市とNPO法人市民協働ネットワーク長岡が協働で、官民それぞれの良さを生かした柔軟なサポートを実現。はじめの一步から、活動のパワーアップまでお気軽にご相談ください。

知る、つながる、好きになる 「らこって」

長岡市の市民活動を様々な切り口から特集する、市民活動情報誌です。スタッフが長岡市内を縦横無尽に駆け回り活動取材。さらに各地域の魅力を現地の市民自らが発信するむすび隊のコーナーも。読みごたえ抜群の「らこって」は毎月発行です。お楽しみに!

【らこって配布場所】長岡市役所及び各支所、サービスセンターの他、市内図書館、コミセン、子育ての駅等、公共施設に設置しています。

市民活動を体験取材! 「つながるラジオ」



週替わりで団体を紹介するFMながおかのラジオ番組。これまでの出演団体はなんと150以上! 過去放送分は市民協働センターWEBサイト「コライト」で聞くことができます。

■放送局: 80.7MHz FMながおか
■放送日: 毎週月曜日17時頃~(10分間) ※第5月曜を除く

市民活動のポータルサイト 「コライト」

市民活動団体やNPO法人の紹介からイベント情報、補助金の情報までなんでもござれ。市民活動の「今」がわかるWEBサイト「コライト」を要チェック!



コライト

検索

掲載団体について知りたい方はお問い合わせください。



情報メンバー募集中!

ながおか市民協働センターが毎月発行する情報誌「らこって」を始め、長岡の市民活動団体からのお知らせや支援情報などを毎月1回お届けします。ご希望の方は市民協働センターまでお気軽にお問い合わせください。

らこって 2016.10.1 (vol.46) FREE

【発行】ながおか市民協働センター

〒940-0062 長岡市大手通1丁目4番地10 シティホールプラザアオーレ長岡 西棟3F
Tel.0258-39-2020 Fax.0258-39-2900 Mail.kyodo-c@ao-re.jp http://nkyod.org

表紙写真

ながおか 市民活動フェスタ'16

みんなで輪になろう! ながおかOh家族!

市民活動団体が力を合わせて長岡を盛り上げる年に一度のおまつり。今年は9月3日に開催され、61もの市民活動団体が集まりました。ステージイベントからPRブース、物販・飲食・体験ブースなどで日頃の活動を披露し、イベントを盛り上げました。

掲載内容

■各分野で活躍する市民団体を紹介

愛ラブ与板 / 長岡市中興野防犯組合 / 森のようちえん「ふたばっこ」
ぶれジョブながおか / 新潟で水中ホッケーを推進する会
PICKING UP MIND / 地球市民の会イベント実行委員会
長岡技術科学大学ボランティアサークルVOLT of NUTS

■市内で活躍するNPO法人紹介

特定非営利活動法人 ネットワーク・フェニックス

■ながおか市民リポーター「むすび隊」とは

■ながおか市民協働センターの取組み

長岡を盛り上げる

市民のチカラ

長岡市は市民の「何かしたい」が実現できるまち。好きから始まる活動から、社会課題に取り組む活動まで、立場や世代を超えてたくさんの市民が手を取り合い、地域を盛り上げています。ジャンルも、子育て、福祉、文化、地域づくり、スポーツ、自然環境などさまざま。その根本にあるのは市民ひとりひとりの想いや、得意を活かす姿勢です。個性豊かな市民活動の一部を市民協働センターのコーディネーターがピックアップしました。

私たちが紹介します



子育て



感じることは知ることより
はるかに重要だ

●森のよちえん「ふたばっこ」●

こどもと森で過ごす時間を作りたいと平成20年から赤城コマンドを拠点に活動をスタート。地域の人やママたちの力を借りて一から手作りした、自然に囲まれたようちえんです。この秋には皆さんの寄付により新園舎を移築します。森の中で四季を感じ“そのらしさ”を大切に子どもの力を信じて活動する「ふたばっこ」には、入園クラス・親子参加クラスがあり、自然の中で素敵な体験ができます。

地域づくり



団塊世代の地域おこし

●愛ラブ与板●

団塊世代の同期生が、「これからは地元の為に何かやろう!」と集まったのが「愛ラブ与板」。平成21年から、チャンバラ映画の上映会や阿弥陀瀬トンネル入り口付近の花壇整備。大河ドラマ「天地人」をきっかけに、厚紙で甲冑を作り、与板衆として市内外のイベントに参加しています。今年度は「甲冑プロジェクト」の講師として手作り甲冑の輪を広めています。

防災安全



自分たちのことは自分たちで守る

●長岡市中興野防犯組合●

平成16年から個人所有の自動車を使い「防犯パトロール」の活動を開始。平成18年1月に民間としては県内初の「青色防犯パトロール」承諾を受けました。普段は、通学路の見回り活動を「できる時にできる人が」運転をできるように地域ぐるみで活動中。パトロール実施者証をなんと140余名も保有しています。7.13水害から「災害時は特に情報が大事」と実感し、災害時の広報車としても活躍しています。

子どもが“真ん中”、
仕事体験でつながる・ひろがる

●ふれジョブながおか●

小学5年から高校3年までの障がいを持ち支援を必要とする子どもが週1回1時間、事業所で仕事体験をする活動が「ふれジョブ」。長岡では平成21年から始まりました。「緊張するけど、毎週楽しみ」という子ども達は、体験を通じ自分に自信を持てるようになりました。受け入れ先と、付き添いボランティアも「子どもから学び、元気をもらっています」とのこと。企業、住民、学校、保護者が協働し、共に認め合える地域をつくっています。

社会福祉



受け入れ先の印刷会社でパソコン作業を体験

自然環境



各地に広がるゴミ拾いの輪!

●PICKING UP MIND●

平成26年夏、昭和51年生まれと同級生3人が飲み会の席で「早朝ゴミ拾いをしよう」と始まった活動。毎月1回、旧長岡市で活動していましたが、SNS等で若者の共感を呼び、今では与板・栃尾・山古志地域でも「PICKING UP MIND」の名前で早朝ゴミ拾いをする若者達が出てきました。ゴミ拾いを通じて「知り合いが増えた」「地域に足を運ぶきっかけになった」と人の輪も広がっています。

学生



役に立つことの喜びが原動力

●長岡技術科学大学ボルトナッツサークル VOLT of NUTS●

愛称は「ボルナツ」。主に長岡・小千谷・柏崎の中山間地域で、農作業を中心に、地域行事や除雪作業など幅広く活動しています。平成16年中越地震の復興支援をきっかけに平成18年に発足し、11年目となった今年も、20名ものメンバーが所属。「無理しない」をモットーに学業と両立しつつ、地域の人と接することに充実感を持って活動中です。「地域を盛り上げていきたい」と代表の山村勇太さんは話しています。

スポーツ



ひとりの熱意が周りに火をつけた!

●新潟で水中ホッケーを推進する会●

フィンとシュノーケルをつけ、スティックを持ち、プールの底に沈むパックを操りゴールを奪い合う「水中ホッケー」を広めようと、平成26年に活動を始めました。競技人口ゼロから、体験会や練習会を地道に続けて、メンバーを増やしクラブチーム「NAGAOKA BLUE OTTERS (ブルーオターズ)」を結成。ジュニアの部で日本選手権大会2連覇を成し遂げるほどに成長しました。

国際



イベントを通して楽しく、つながり、学び

●地球市民の会イベント実行委員会●

餅つきや民踊流し、運動会にクリスマス会といったイベントを通して多文化共生に取り組んでいます。毎年10月に、防災公園を会場に80人を超える人が集まり、運動会を開催。日本の運動会を楽しむ中で、他者との連携を育んでいます。過去の種目の中には、ゴミの分別をする障害物レースもあり、長岡での暮らしを学ぶ場でもあります。市内で十数か国の多文化に触れる絶好のチャンス。国籍問わず参加者募集中!



市民協働は
難しく考える
ことなく



平成24年に新組地区に

開館した「北越戊辰戦争伝承館」は、住民同士の協働が活発。地元コミュニティセンターと共に、地域の歴史・文化の伝承の拠点です。秋の恒例行事となった「八丁沖ウォーク」も、河井継之助記念館(観光企画課)との協働で実施しています。活動の動機は、「地域が住みやすく楽しくなるため。周りからも親んでもらえる地域であるように」と素朴なもの。言葉を知らずとも地域のために動くとなんと成されているのが「市民協働」なのではないでしょうか。

伝承館は大人も子どもも集う、交流の場でもあります。



長岡地域むすび隊
恩田富太さん